2023年３月期　第２四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年11月11日

上場会社名	レイズネクスト株式会社	上場取引所	東
コード番号	6379	URL	https://www.raiznext.co.jp/
代表者	(役職名) 代表取締役社長	(氏名)	毛利 照彦
問合せ先責任者	(役職名) 執行役員経営企画部長	(氏名)	鎌田 崇嗣　(TEL)045-415-1111
四半期報告書提出予定日	2022年11月14日	配当支払開始予定日	―

四半期決算補足説明資料作成の有無　：有

四半期決算説明会開催の有無　：有　（証券アナリスト、機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

１．2023年３月期第２四半期の連結業績（2022年４月１日～2022年９月30日）

（１）連結経営成績(累計)

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年３月期第２四半期	68,747	2.0	5,497	△2.3	5,721	△0.7	3,968	14.2
2022年３月期第２四半期	67,382	6.4	5,624	16.3	5,764	16.1	3,474	7.6

(注)包括利益 2023年３月期第２四半期　3,773百万円(△23.6%)　2022年３月期第２四半期　4,938百万円(39.2%)

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年３月期第２四半期	73.26	―
2022年３月期第２四半期	64.14	―

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年３月期第２四半期	103,178	79,950	76.7
2022年３月期	100,781	79,342	78.0

(参考) 自己資本 2023年３月期第２四半期　79,185百万円　2022年３月期　78,563百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年３月期	―	0.00	―	58.00	58.00
2023年３月期	―	0.00			
2023年３月期(予想)			―	58.00	58.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

３．2023年３月期の連結業績予想（2022年４月１日～2023年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	136,000	4.9	9,400	△14.4	9,600	△14.8	6,300	△18.7	116.31

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動　：無

（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

新規　－社（社名）－　、除外　－社（社名）－

期中における重要な子会社の異動に関する注記

（２）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用　：有

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：有

②　①以外の会計方針の変更　：無

③　会計上の見積りの変更　：無

④　修正再表示　：無

会計方針の変更に関する注記

（４）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年３月期２Ｑ	54,168,053株	2022年３月期	54,168,053株
②　期末自己株式数	2023年３月期２Ｑ	836株	2022年３月期	666株
③　期中平均株式数（四半期累計）	2023年３月期２Ｑ	54,167,344株	2022年３月期２Ｑ	54,167,596株

発行済株式数に関する注記

※　四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の数値は、今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．四半期連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）四半期連結貸借対照表 …… 4
（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 …… 6
（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項 …… 10
（継続企業の前提に関する注記） …… 10
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 10
（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用） …… 10
（会計方針の変更） …… 10
（セグメント情報等） …… 10
３．その他 …… 10
継続企業の前提に関する重要事象等 …… 10

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（2022年4月1日～2022年9月30日）における国内経済は、ウィズコロナの新たな段階への移行が進められる中、各種政策の効果もあって、景気は緩やかに持ち直しています。他方、世界的な金融引締め等が続き、海外景気の下振れが国内景気を下押しするおそれと、物価上昇、供給面での制約、金融資本市場の変動等のリスクが懸念される状況となっております。

当社グループにおきましては、受注高は、メンテナンス分野では日常保全工事や定期修理工事の受注が堅調に推移し、前期比で微増となりました。また、エンジニアリング分野では大型工事の受注などにより、前期比で増加しました。完成工事高は、メンテナンス分野では定期修理工事などの減少により、前期比で減少しましたが、エンジニアリング分野では改造工事などの増加により、前期比で増加しました。

当第2四半期連結累計期間における業績は、受注高675億71百万円（前期比8.8％増）、完成工事高687億47百万円（前期比2.0％増）、営業利益54億97百万円（前期比2.3％減）、経常利益57億21百万円（前期比0.7％減）、親会社株主に帰属する当期純利益39億68百万円（前期比14.2％増）となりました。

受注高の工事種類別内　　　　（単位：百万円）

受　注　高	2022年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	前期比	増減率
メンテナンス	43,647	44,020	373	0.9%
エンジニアリング	18,441	23,550	5,109	27.7%
エンジニアリング業	62,089	67,571	5,482	8.8%

完成工事高の工事種類別内訳　　　　（単位：百万円）

完 成 工 事 高	2022年3月期 第2四半期	2023年3月期 第2四半期	前期比	増減率
メンテナンス	46,996	44,935	△2,061	△4.4%
エンジニアリング	20,324	23,742	3,417	16.8%
エンジニアリング業	67,321	68,677	1,356	2.0%
その他事業	61	69	8	13.4%
合 計	67,382	68,747	1,364	2.0%

その他事業は、不動産の賃貸等などであります。

（２）財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、1,031億78百万円で前連結会計年度末より、23億97百万円増加しました。これは、受取手形・完成工事未収入金及び契約資産が28億72百万円増加したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、232億28百万円で前連結会計年度末より、17億90百万円増加しました。これは、支払手形・工事未払金が18億9百万円増加したこと等によるものであります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、799億50百万円で前連結会計年度末より、6億7百万円増加しました。これは、退職給付に係る調整累計額が1億48百万円減少したものの、利益剰余金が8億26百万円増加したこと等によるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年3月期の業績予想につきましては、2022年5月13日に公表しました「2022年3月期決算短信」における業績予想に変更はありません。

２．四半期連結財務諸表及び主な注記

（１）四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2022年３月31日)	当第２四半期連結会計期間 (2022年９月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,875	11,610
受取手形、完成工事未収入金及び契約資産	61,677	64,550
電子記録債権	1,691	1,121
未成工事支出金	1,551	2,041
その他	591	1,267
貸倒引当金	△8	△2
流動資産合計	78,379	80,589
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,999	3,946
土地	8,378	9,607
その他（純額）	2,336	1,099
有形固定資産合計	14,713	14,654
無形固定資産	1,251	1,535
投資その他の資産		
投資有価証券	4,329	4,092
関係会社株式	736	736
長期前払費用	7	7
繰延税金資産	1,027	1,140
その他	498	589
貸倒引当金	△163	△166
投資その他の資産合計	6,435	6,399
固定資産合計	22,401	22,589
資産合計	100,781	103,178

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2022年３月31日)	当第２四半期連結会計期間 (2022年９月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金	10,589	12,399
電子記録債務	139	249
短期借入金	9	9
未払法人税等	2,823	2,074
未成工事受入金	649	600
工事損失引当金	233	74
完成工事補償引当金	106	159
賞与引当金	2,057	2,120
役員賞与引当金	9	3
その他	2,561	2,966
流動負債合計	19,180	20,658
固定負債		
長期借入金	10	5
繰延税金負債	113	104
役員退職慰労引当金	11	6
退職給付に係る負債	1,909	2,251
その他	213	202
固定負債合計	2,258	2,570
負債合計	21,438	23,228
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,754	2,754
資本剰余金	11,845	11,845
利益剰余金	61,060	61,887
自己株式	△0	△0
株主資本合計	75,659	76,485
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,169	1,049
繰延ヘッジ損益	―	13
為替換算調整勘定	30	81
退職給付に係る調整累計額	1,703	1,555
その他の包括利益累計額合計	2,904	2,699
非支配株主持分	778	764
純資産合計	79,342	79,950
負債純資産合計	100,781	103,178

（２）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 2021年４月１日 至 2021年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 2022年４月１日 至 2022年９月30日）
完成工事高	67,382	68,747
完成工事原価	58,448	59,692
完成工事総利益	8,934	9,054
販売費及び一般管理費	3,309	3,557
営業利益	5,624	5,497
営業外収益		
受取利息	1	0
受取配当金	78	91
受取賃貸料	40	43
為替差益	8	59
その他	53	38
営業外収益合計	182	234
営業外費用		
支払利息	12	0
賃貸費用	6	5
その他	24	4
営業外費用合計	42	10
経常利益	5,764	5,721
特別利益		
固定資産売却益	0	5
投資有価証券売却益	－	64
受取和解金	－	100
特別利益合計	0	169
特別損失		
固定資産売却損	0	－
固定資産除却損	0	4
災害による損失	－	1
特別損失合計	0	6
税金等調整前四半期純利益	5,764	5,885
法人税等	2,241	1,905
四半期純利益	3,522	3,980
非支配株主に帰属する四半期純利益	48	11
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,474	3,968

四半期連結包括利益計算書

第２四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自　2021年４月１日 至　2021年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自　2022年４月１日 至　2022年９月30日）
四半期純利益	3,522	3,980
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△72	△120
繰延ヘッジ損益	△0	13
為替換算調整勘定	25	50
退職給付に係る調整額	1,462	△148
その他の包括利益合計	1,415	△206
四半期包括利益	4,938	3,773
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,890	3,762
非支配株主に係る四半期包括利益	48	10

（３）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 2021年４月１日 至 2021年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 2022年４月１日 至 2022年９月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	5,764	5,885
減価償却費	356	384
のれん償却額	18	13
貸倒引当金の増減額（△は減少）	△8	△3
完成工事補償引当金の増減額（△は減少）	△116	53
工事損失引当金の増減額（△は減少）	△30	△158
賞与引当金の増減額（△は減少）	124	62
役員賞与引当金の増減額（△は減少）	△3	△6
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	100	127
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△4	△4
受取利息及び受取配当金	△80	△92
支払利息及び手形売却損	12	0
為替差損益（△は益）	△8	△48
固定資産売却損益（△は益）	△0	△5
投資有価証券売却損益（△は益）	－	△64
固定資産除却損	0	4
売上債権の増減額（△は増加）	△5,304	△2,258
未成工事支出金の増減額（△は増加）	△529	△489
仕入債務の増減額（△は減少）	△1,904	1,909
未成工事受入金の増減額（△は減少）	△576	△50
未払消費税等の増減額（△は減少）	△1,281	694
その他	286	△1,124
小計	△3,185	4,829
利息及び配当金の受取額	80	92
利息の支払額	△12	△0
法人税等の支払額	△260	△2,624
法人税等の還付額	284	0
営業活動によるキャッシュ・フロー	△3,094	2,296
投資活動によるキャッシュ・フロー		
長期性預金の預け入れによる支出	△2	△2
有形及び無形固定資産の取得による支出	△414	△555
有形及び無形固定資産の売却による収入	0	5
投資有価証券の取得による支出	△4	△7
投資有価証券の売却による収入	0	132
貸付金の回収による収入	0	0
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による収入	371	－
その他	15	△98
投資活動によるキャッシュ・フロー	△32	△525

（単位：百万円）

	前第２四半期連結累計期間 （自 2021年４月１日 至 2021年９月30日）	当第２四半期連結累計期間 （自 2022年４月１日 至 2022年９月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	5,000	－
長期借入金の返済による支出	△4	△4
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△2,977	△3,073
非支配株主への配当金の支払額	△24	△24
その他	△2	△2
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,989	△3,106
現金及び現金同等物に係る換算差額	37	68
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△1,099	△1,266
現金及び現金同等物の期首残高	6,686	12,835
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,586	11,568

（４）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第２四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（会計方針の変更）

（時価の算定に関する会計基準適用指針の適用）

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第31号 2021年６月１７日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。）を第１四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしております。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

Ⅰ　前第２四半期連結累計期間(自　2021年４月１日　至　2021年９月30日)

当連結グループは、報告セグメントがエンジニアリング業のみであり、当連結グループの業績における「その他」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。なお、「その他」は不動産の賃貸等などであります。

Ⅱ　当第２四半期連結累計期間(自　2022年４月１日　至　2022年９月30日)

当連結グループは、報告セグメントがエンジニアリング業のみであり、当連結グループの業績における「その他」の重要性が乏しいため、記載を省略しております。なお、「その他」は不動産の賃貸等などであります。

３．その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。